平塚市民病院を受診された患者さまへ

当院では次の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、次のお問い合わせ先にご連絡ください。

承認番号	０８－０１３	
研究課題名	救急医療機関における自傷・自殺未遂レジストリの運用及びデータ利活用	
当院の研究責任者所属及び氏名	所属	救急科
	責任者氏名	豊田 幸樹年
他の研究機関及び研究責任者	研究機関名	帝京大学医学部救急医学講座
	責任者氏名	三宅康史
本研究の目的	本研究は全国規模の継続的な自傷・自殺未遂レジストリを運用して利活用する。自殺対策研究に繋がることを目的とする。	
研究の方法（使用する試料等）	【対象】承認日～2030年3月31日までの期間に当施設を受診した自傷・自殺未遂患者を対象とする。 【利用する情報】 診療録からの調査。医療機関に関する情報、医療情報(受診日時、行為の日時・手段・場所・行為の状況、受診時の身体的・精神的状況、入院の有無・治療後の状況等)、自傷・自殺未遂歴を含むこれまでの状況に関する情報、家族や生活状況(個人情報は除く)を記録する。	
データ調査期間	2026年　9月17日　～　2030年　3月31日	
試料情報の他研究機関への提供及び提供方法	■ あり □ なし	(ありの場合の提供方法) 本研究で用いる情報は匿名化を行った上でコンピュータ上のシステムに記録します。記録された情報は安全な通信経路を介してレジストリに蓄積されます。
本研究の資金源（利益相反）	□ あり ■ なし	(ありの場合の内容)
個人情報の取り扱い	氏名、生年月日等は匿名化し、個人が特定され得る情報は登録しない。登録する医療機関では対照表を用いて登録情報を管理する(対照表は当院の研究責任者がパスワード付きのUSBで管理、対照表は研究終了時に破棄)。第三者に個人情報が知られることはありません。自分の情報が本研究に使用されることを拒まれる方、一旦登録した情報の抹消を希望される方は下記までご連絡下さい。	
お問い合わせ先	所属	医事課
	電話（内線）	０４６３－３２－００１５（内線８１４４）
備考		

当院を受診された方へ

～救急医療機関における自傷・自殺未遂レジストリに関するお知らせ～

当院は、一般社団法人日本臨床救急医学会(JSEM)と一般社団法人いのち支える自殺対策推進センター(JSCP)が協働で運用する「自傷・自殺未遂レジストリ」に参加しています。
登録対象となる方のデータは、個人が特定されない形でシステムに登録し分析に活用します。この研究の登録の対象となる可能性がある方で、データの登録を希望されない場合は、受診された翌年の3月31日までに末尾に記載の問い合わせ先までご連絡ください。

1. 研究題目名

「救急医療機関における自傷・自殺未遂レジストリの運用およびデータ利活用」

2. 登録の対象となる方

自傷・自殺未遂により当院の救命救急センターを受診された方が対象となります。

3. 研究の目的

自傷行為や自殺未遂により救命救急センターを受診された方のデータを収集・分析し、そこに至る危険因子や保護因子などを明らかにすることで、効果的な支援策の構築や、政策的な枠組み作りに還元することを目的としています。

4. 研究の方法

本研究の参加機関(後述)において、診療録に記載された方の情報(自傷・自殺未遂やそれに関連する情報)を個人が特定されないデータとしてシステムに登録いたします。登録されたデータは集計され、分析結果を公表するほか、参加機関において前述の目的のために利用いたします。なお、本研究に伴い登録対象の方への負担は一切ございません。

5. 参加機関(救命救急センター)

ポータルサイト"JA-RSA.net"内「レジストリ参加機関一覧」(右QRコード)に掲載しております。

6. 個人情報の取り扱い

氏名や生年月日等のそれだけで個人が特定されうる情報は登録いたしません。また、受診された救命救急センター以外の第三者に、個人の特定が可能となる情報が共有されることも一切ございません。

7. お問い合わせ

本研究に関するお問い合わせは下記へご連絡ください。また、本研究の対象となる方またはその代理人の方が本研究への協力を希望されない場合は、データの登録を行わない、あるいは一旦登録されたデータを抹消することができます。ご自分(または未成年のお子様・成年被後見人等)のデータを使用してほしくない場合は受診された翌年の3月31日までに下記までご連絡ください。登録を希望されない場合でも、対象者の方や代理人の方に不利益を生じることはございません。なお、情報が抹消される前に実施された研究については、データを削除することができません。あらかじめご了承いただきますようお願いします。

【自傷・自殺未遂レジストリ事務局(一般社団法人いのち支える自殺対策推進センター内)】
メールアドレス:registry@jscp.or.jp　問い合わせフォーム:(右QRコード⇒)
https://sites.google.com/jscp.or.jp/jarsa/JA-RSANET　JA-RSA

救急医療機関における自傷・自殺未遂レジストリの運用およびデータ利活用のお知らせ

平塚市民病院は以下の研究に協力しています。

〔研究課題名〕

救急医療機関における自傷・自殺未遂レジストリの運用およびデータ利活用

〔研究代表者(所属)〕

三宅 康史(一般社団法人日本臨床救急医学会 自傷・自殺未遂レジストリ運営ワーキンググループ 委員、
厚生労働大臣指定法人・一般社団法人いのち支える自殺対策推進センター 客員研究員、
一般社団法人臨床教育推進機構 理事、帝京大学医学部救急医学講座 客員教授)

〔当院[当センター]における研究協力者(所属)〕

氏名 豊田 幸樹年(所属 救急科)

〔研究の期間〕

2022 年 12 月 1 日～2030 年 3 月 31 日。期間は更新されることがあり、その場合にはあらためて告知します。

〔研究の目的と意義〕

医療におけるレジストリとは「特定の疾患などに関する情報の収集を目的として構築されたデータベース」のことで、「自傷・自殺未遂レジストリ」では、自傷・自殺未遂により救急医療機関に搬送された方の情報を収集します。自傷・自殺未遂は自殺の重要なリスク因子であり、その実態を把握することは世界保健機関(WHO)にも推奨されています。本研究は、我が国で初めて全国規模で自傷・自殺未遂者の方々のデータを収集するもので、それらの方々の実態や医療機関における診療状況などを調査し、その後の対策に活用することで、再度の自傷・自殺行為の防止や、自傷・自殺未遂者の方々に対する適切な対応などを検討することを目的とし、それにより医療の質的向上と有効な自殺対策の確立を目指します。

〔対象者・研究方法〕

対象者:上記研究期間に自傷・自殺未遂により本研究に参加している医療機関の救命救急センターを受診された全ての方を対象としています。

研究方法:本研究に参加する医療機関において、診療録に記載された医療情報(年齢や性別、受診日時、行為の日時・手段・場所・行為時の状況、受診時の身体的・精神的状況、入院の有無・治療後の状況等)、自傷・自殺未遂歴を含むこれまでの状況に関する情報、家族や生活の状況などを抽出し、個人を特定できないよう匿名化を行った上で、コンピュータ上のシステムに記録します。記録されたデータは安全な通信経路を介して蓄積されます。この「自傷・自殺未遂レジストリ」は、一般社団法人日本臨床救急医学会および一般社団法人いのち支える自殺対策推進センターが共同で管理・運用し、蓄積されたデータは、本研究に参加する医療機関(研究協力機関)等が研究に利用します。

〔個人情報の取り扱い〕

個人が特定され得る情報は登録しません。登録する医療機関では、対照表を用いて情報を管理しますが、第三者に個人情報が知られることは一切ありません(対照表は研究終了時に破棄します)。自分の情報が本研究に使用されることを希望しない方、一旦登録された情報の抹消を希望される方、本研究についてより詳しい内容をお知りになりたい方は、下記の問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

問い合わせ先

自傷・自殺未遂レジストリ事務
(一般社団法人いのち支える自殺対策推進センター内)

問い合わせフォーム:(QR コード⇒)
メールアドレス:registry@jscp.or.jp

https://sites.google.com/jscp.or.jp/jarsa/JA-RSANET JA-RSA

自傷・自殺未遂レジストリへのデータの登録を希望しない・登録済みデータの抹消を希望される方へのお知らせ

本研究に関するお問い合わせは上記お問い合わせフォームからご連絡ください。また、本研究の対象となるご本人または代理人(未成年や判断能力に問題のある方のご家族、成年被後見人等)が本研究への協力を希望されない場合は、データの登録を行わない、あるいは一旦登録されたデータを抹消することができます。データの登録を希望しない場合は受診された翌年の3月31日までに上記お問い合わせフォームにご連絡ください。登録を行わない場合でも、対象者ご本人や代理人の方に不利益を生じることはございません。

なお、データが抹消される前に実施された研究の対象データは、削除することができません。あらかじめご了承いただきますようお願いいたします。